

## 学校評価アンケート結果まとめく令和4年度・第2回実施分

### ◎生徒への質問

	質問内容
1	自分は、授業の見通しをもち、主体的に取り組んでいる。
2	授業の終わりに「振り返り」をして、自分の学びを確認している。
3-1	(2・3年生への質問です) 数学の授業を少人数で行うことで、より理解しやすくなっている。
3-2	(全学年への質問です) 授業などでiタブやパソコンなどを活用している。
4	自分は、毎日授業以外に学習している。(家庭学習など)
5	学校は、花があり、掲示物がきれいに整理されている。
6	自分は、来校者に対して自分からあいさつしている。
7	自分は、奉仕・福祉活動(花植え作業、除草作業、ボランティア、高齢者や障害をもつ人々との交流など)に取り組んでいる。
8	道徳の授業では、自分のことを見つめ直している。
9	自分は、行事に対して積極的に取り組んでいる。
10	いじめのない学校づくりに努めている。
11	自分は、学校生活の約束事を守っている。
12	自分は、給食等を通して食事の大切さを学んでいる。
13	自分は、学級の中で誰とでも話すことができる。
14	自分は、部活動に一生懸命取り組んでいる。(取り組んだ。)
15	自分は、自分の進路について考えている。
16	学校は、アルカス運動(学校の奉仕活動)や奉仕活動が行われ、地域に貢献している。
17	防災に関する学習を通して、災害時の対応を考えている。
18-1	ふだん家庭でパソコンやスマホ等(iタブを除く)でインターネット、SNS等を利用できる機器を持っていますか。
18-2	パソコンやスマホ、iタブ等でインターネット、SNS等をする時間は、1日にどれくらいですか。

### ◎保護者への質問

	質問内容
1	生徒は、授業の見通しをもち、主体的に取り組んでいる。
2	生徒は、授業の「振り返り」を通して、学びの実感をもつことができている。
3-1	(2・3年生保護者への質問) 2・3年生の数学での少人数による指導を通して、質問がしやすくなっている。
3-2	(全学年保護者への質問) 生徒は、授業などでiタブ(1人1台端末)等のICT機器を活用している。
4	生徒は、自ら学習に取り組んでいる。
5	生徒は、学びのための環境整備(整頓された教室や掲示物等)を自ら行っている。
6	生徒は、挨拶や礼儀をきちんとしている。
7	生徒は、福祉教育活動(花植え作業や除草作業、奉仕活動等)に進んで取り組んでいる。
8	生徒は、道徳の授業や学校生活を通して道徳性が育っている。
9	生徒は、行事において達成感や自己有用感を高めることができている。
10	学校は、不登校やいじめが発生したときは速やかに対応し、いじめの未然防止の取組を行っている。
11	学校は、当たり前のことが当たり前できるように、生徒指導を行っている。
12	学校は、給食活動を基本とした食育を推進し、食の大切さを理解させている。
13	学校は、話し合いや係活動の活性化を図り、望ましい人間関係の育成に努めている。
14	学校は、部活動において保護者と連携を図り、よりきめ細やかな運営を行っている。
15	学校は、計画的に進路指導を行っている。
16	学校は、アルカス運動や奉仕活動が実施できるように支援している。
17	学校は、防災教育を推進し、防災意識の向上を図り、災害時の対応を考えている。
18	学校は、ネットトラブル防止教室や学級指導等を通して、iタブやスマホなどの使い方やネット等の依存に対して指導を行っている。

※回答は「そう思う」「おおよそそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4択式。

本集計では便宜上、「そう思う」→「肯定的」

「おおよそそう思う」→「やや肯定的」

「あまりそう思わない」→「やや要改善」

「そう思わない」→「要改善」

と表記する。

生徒回答合計 (145) 名

	肯定的	やや肯定的	やや要改善	要改善
Q1	29.7%	47.6%	21.4%	1.4%
Q2	24.8%	45.5%	26.2%	3.4%
Q3-1	46.9%	37.8%	11.2%	4.1%
Q3-2	44.1%	43.4%	10.3%	2.1%
Q4	42.8%	29.0%	17.9%	10.3%
Q5	51.0%	40.0%	6.9%	2.1%
Q6	42.8%	31.7%	21.4%	4.1%
Q7	29.0%	35.9%	30.3%	4.8%
Q8	39.3%	37.9%	19.3%	3.4%
Q9	45.5%	37.2%	13.8%	3.4%
Q10	45.5%	38.6%	12.4%	3.4%
Q11	46.2%	40.0%	11.7%	2.1%
Q12	48.3%	38.6%	11.0%	2.1%
Q13	29.7%	37.2%	20.0%	13.1%
Q14	57.2%	28.3%	9.0%	5.5%
Q15	38.6%	37.9%	16.6%	6.9%
Q16	25.5%	40.7%	25.5%	8.3%
Q17	39.3%	40.7%	15.9%	4.1%

### 生徒アンケート結果より

#### 【肯定的傾向の回答の割合が高かった項目 (90%以上)】

(肯定的傾向: 「そう思う」「おおよそ思う」)

Q5: 「学校には花があり、掲示物が整理されている」  
学校の生活環境が整えられていることがわかります。今後もよい学校環境を整え、落ち着いて学べる環境づくりに努めます。

#### 【肯定的傾向の回答が比較的高かった項目 (80%以上)】

Q3-1: 「少人数授業での理解」  
Q3-2: 「授業等でのタブレットやパソコン等を活用」  
Q9: 「行事への積極的な参加」  
Q10: 「いじめのない学校づくり」  
Q11: 「学校生活の約束事」 Q12: 「食育の推進」  
Q14: 「部活動への取り組み」 Q17: 「防災学習について」  
これらの回答から学校生活を充実したものにするために生徒たちが自ら活動していることがわかります。

#### 【肯定的傾向の回答の割合が低かった項目 (60%以下)】

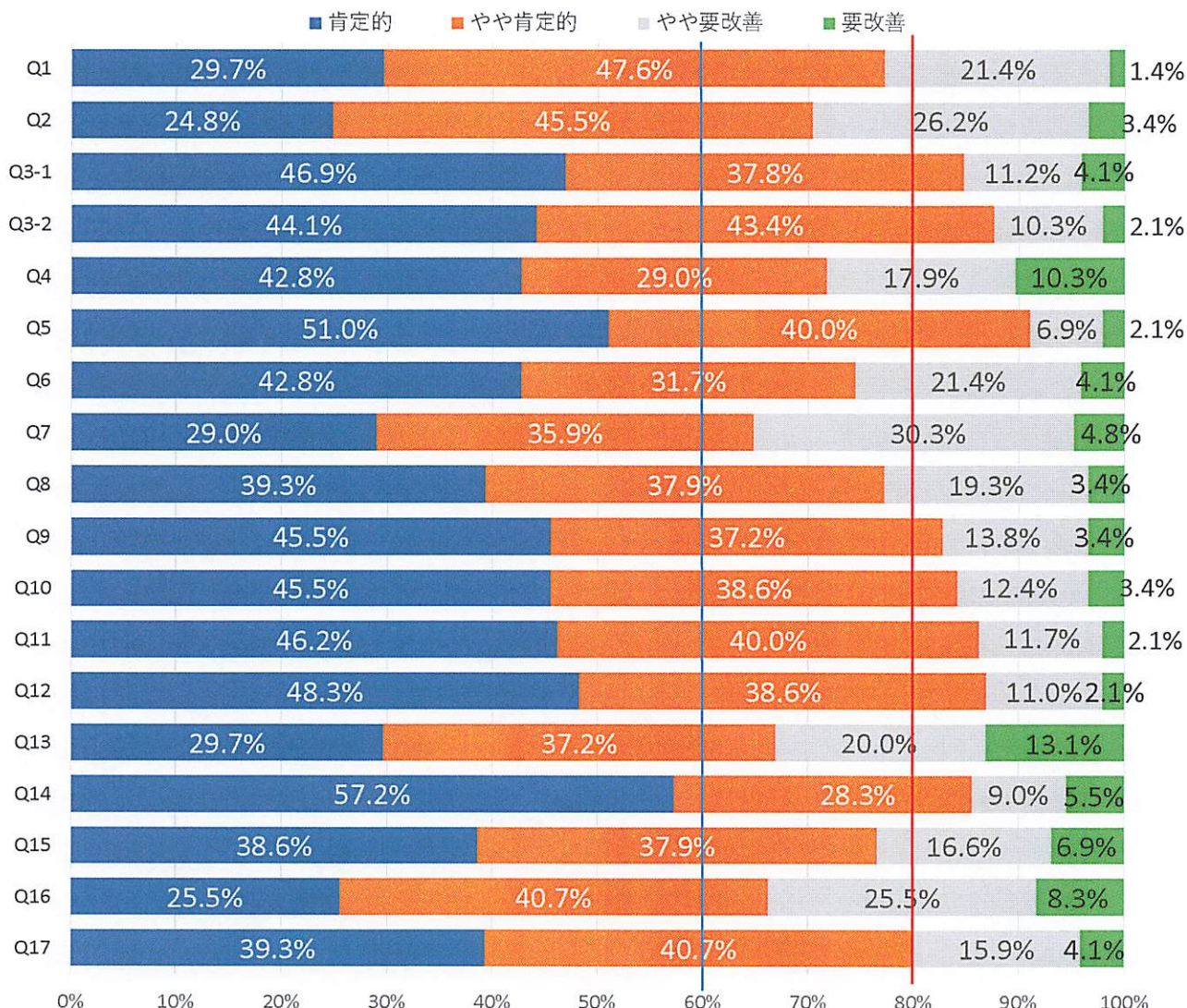
肯定的傾向の回答の割合が60%を下回る項目はありませんでした。しかし、Q4: 「家庭学習」 Q13: 「誰とでも話す」について否定的な回答が多く、学校と家庭が協力して声掛けをしていく必要がある項目であると考えます。

コロナウィルス感染が続く中ではありますが感染対策を講じながらほぼ計画通りに教育課程を実践できたことがこのような結果につながったと考えます。今後も子どもたちの成長のために必要な教育をより一層充実させていきます。

Q3-1は2・3年生のみ対象。未回答は集計から省略しています。

### 学校評価アンケート結果 (対象: 全学年生徒)

#### 項目別回答割合



保護者回答合計（105）名

	肯定的	やや肯定的	やや要改善	要改善
Q1	25.7%	37.1%	27.6%	9.5%
Q2	17.5%	41.7%	33.0%	7.8%
Q3-1	22.2%	47.2%	20.8%	9.7%
Q3-2	37.1%	35.2%	19.0%	8.6%
Q4	30.5%	31.4%	23.8%	14.3%
Q5	12.4%	51.4%	26.7%	9.5%
Q6	31.7%	46.2%	16.3%	5.8%
Q7	32.4%	41.9%	20.0%	5.7%
Q8	16.2%	57.1%	20.0%	6.7%
Q9	32.4%	42.9%	17.1%	7.6%
Q10	56.2%	28.6%	6.7%	8.6%
Q11	23.8%	46.7%	21.0%	8.6%
Q12	33.7%	46.2%	12.5%	7.7%
Q13	27.9%	50.0%	14.4%	7.7%
Q14	41.7%	32.0%	19.4%	6.8%
Q15	24.8%	35.2%	32.4%	7.6%
Q16	21.2%	48.1%	24.0%	6.7%
Q17	22.1%	51.0%	21.2%	5.8%
Q18	23.3%	39.8%	19.4%	17.5%

Q3-1は2・3年生の保護者のみ対象。

未回答は集計から省略しています。

保護者アンケート結果より

本年度は、学校で計画されたとおりに行事を実施することができました。また、3年ぶりになる授業参観実施や学年行事などで保護者の皆様にご来校いただく機会を設けることができるようになりました。少しずつではありますが、普段の学校生活の一端を見ていただき、アンケート実施をすることができました。今後も子どもたちの活動する姿を様々な形で見ていただいたり、情報を発信したりしていきたいと考えております。このアンケートの結果を振り返り、今後の指導に生かして参ります。

アンケートは、ICTを活用し、eメッセージからアクセスしていただく形で実施しました。回答率は実家庭数の51%でした。

【肯定的傾向の回答の割合が高かった項目（80%以上）】

（肯定的傾向：「そう思う」「おおよそう思う」）

Q10：「不登校やいじめが発生したときの対応と未然防止」

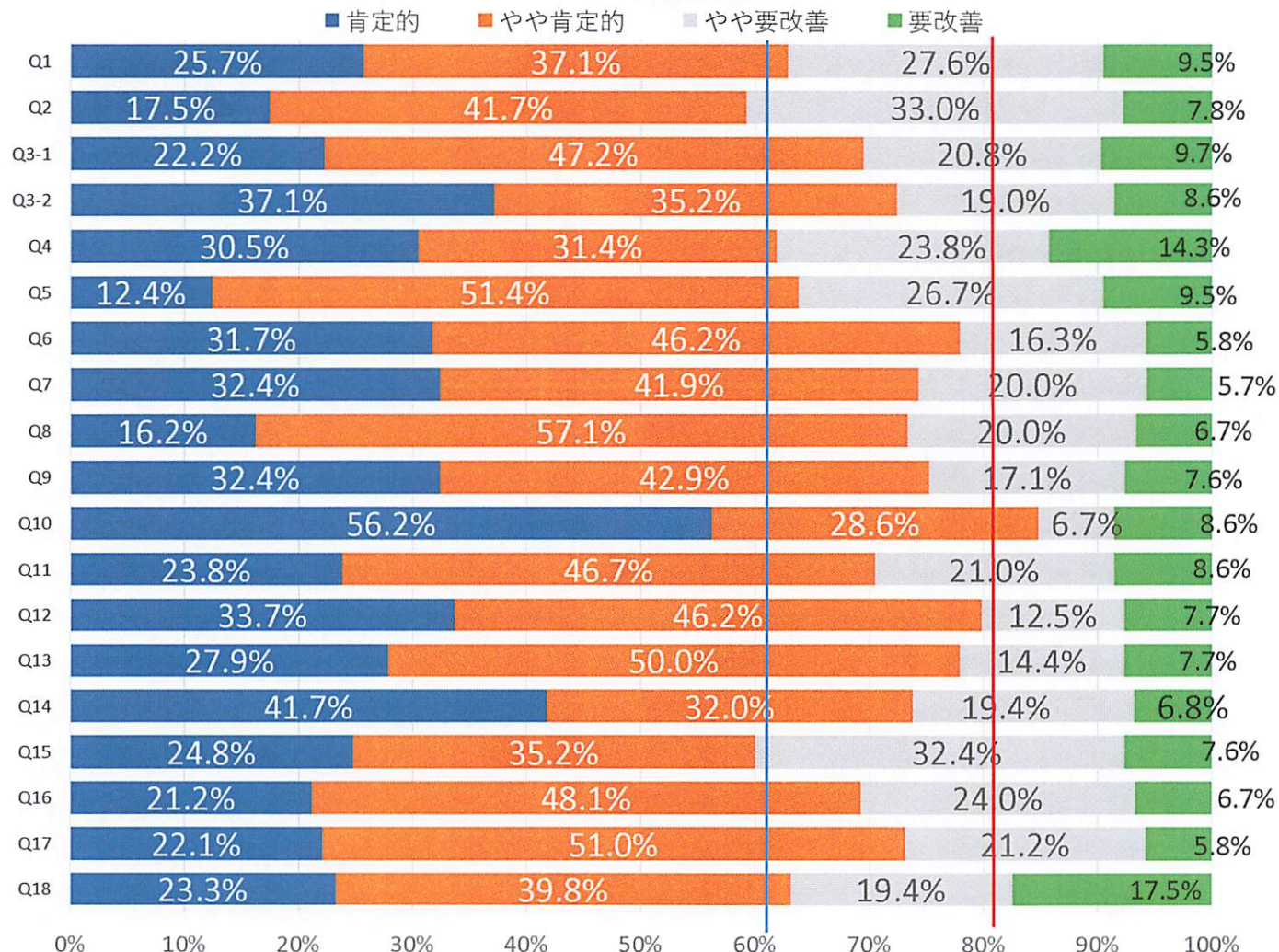
以上の1項目について全体的に高い評価をいただきました。この項目に関しては第1回アンケートでは69%が肯定的な回答でした。今後も一人一人の生徒に丁寧に対応していきます。

【肯定的傾向の回答の割合が低かった項目（60%以下）】

Q2：「授業の振り返りを通じた学びの実感」Q15：「計画的な進路指導」肯定的傾向の回答の割合が60%を下回る項目は2項目でした。また、肯定的回答が60%を上回ったものの、要改善の回答の割合が高かったのはQ4：「自主学習」Q18：「スマホ等の使い方」です。これらの課題については学校及び家庭での継続的な声掛けが必要であると考えます。今後学校生活向上のため指導計画を見直し、より一層の教育活動の充実を図ってまいります。保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

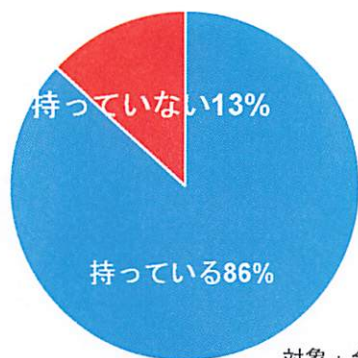
学校評価アンケート結果（対象：全学年保護者）

項目別回答割合



## インターネット・SNS等の利用に関するアンケート結果

Q18-1. ふだん家庭でパソコンやスマホ等(i タブを除く)でインターネット、SNS等を利用できる機器を持っていますか。

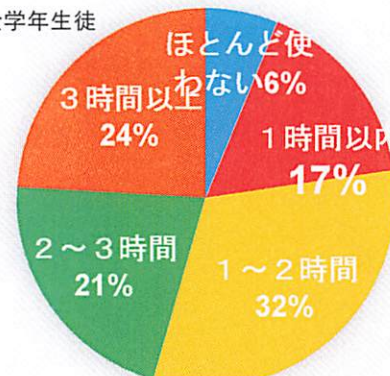


対象：全学年生徒

●持っている ●持っていない

Q18-2. パソコンやスマホ等、i タブ等でインターネット、SNS等をする時間は、1日にどれくらいですか。

対象：全学年生徒



■ほとんど使わない ■1時間以内 ■1～2時間 ■2～3時間 ■3時間以上

約9割の生徒が、i タブ以外に、パソコンやスマホ等のICT機器を持っているようです。その上で、家庭において、i タブの利用も含めたインターネット・SNS等を利用している生徒は94%となりました。さらに1日1時間を超えてインターネット・SNS等を利用する生徒の割合は77%でした。インターネット・SNS等の利用は日常的な行為として定着しています。これらの情報機器を自分でコントロールして賢く、適切に利用して、上手な付き合い方を身に付ける必要があります。そのためには学校と家庭が連携し、「デジタルシティズンシップ」(情報技術の利用における適切で責任ある行動規範)を育成していかなければいけません。今後はデジタル機器の定まった行動規範やルールを教えて徹底するのではなく、行動の善悪を自分で判断する力を身に付けることに取り組んでいきます。ご家庭での利用について常に話し合いをしながら、確認していただければと思います。学校としても継続してICTの使い方について指導をして参ります。

### 学校教育目標を達成するための指標と比較して(令和4年度・第2回実施分)

教育目標を達成するための指標(各質問項目肯定的な回答80%以上)を掲げ、教育活動に取り組んで参りました。その指標とアンケート結果を基に考察いたしました。

#### 【生徒への質問より】

肯定的な回答が80%を越えた質問項目は、①「少人数での授業」②「ICTの活用」③「整理された学習環境」④「積極的な行事への参加」⑤「いじめのない学校づくり」⑥「規則の遵守」⑦「食育」⑧「積極的な部活動への参加」⑨「防災学習の充実」⑩「積極的な部活動参加」の9項目でした。これらの回答から整頓された学習環境においてICTを活用し、学習していることがわかります。また、安心できる学校生活の中で、自ら授業や行事に取り組み、充実感を味わい、「自己有用感」が高められてると考えます。特に後期は「防災教育」の充実に努め、災害を身近なこととして捉え、考えることができたことがわかります。一方、「主体的な姿勢での授業の参加」「授業の振り返り」や「家庭学習の充実」については、まだ不十分であると生徒たちは感じています。学校としては、授業改善に取り組み、授業での振り返りの場面の設定や、一人一人の家庭学習の取組が充実できるように丁寧に話をしながら指導していきたいと考えています。

#### 【保護者への質問より】

保護者の皆様から肯定的な回答(80%以上のもの)が得られたものは、①「いじめ防止」の1項目でした。この項目に関しては、安心して生活できる学校環境ができていると理解されていると考えます。第1回目の回答で肯定的であったのは「ICT機器の活用」「礼儀・挨拶」「福祉活動」「食育」でしたがポイントが下がったことを精査し、今後の指導の改善を図って参ります。引き続き学校の様子を理解していただいけように実際に活動したことをホームページや各種おたより等で情報の発信をこれまで以上に積極的に行って参ります。

肯定的な回答が60%を下回るものとして、①「授業の振り返り」②「計画的な進路指導」が挙げられます。生徒、保護者の皆様の回答ともに肯定的な割合が下がっています。①については授業改善に取り組むとともに学びが実感できるような授業にしていくように努めます。②については、第1回目の回答でも生徒・保護者ともに低い傾向にあります。もう一度進路指導計画の見直しを行い、3年間を見通した進路指導ができるよう改善をします。また、進路指導主事を中心に情報の発信を積極的に行います。

今後も本校の教育活動に、ご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。